

2008年度 長岡高専・中学生科学クラブ 第6回講座 長岡まつりふれあい広場 楽しい科学実験

2008年8月2日（土） 11:00～15:30

長岡市大手通長岡まつりふれあい広場会場

講師： 物質工学科 菅原正義教授，荒木秀明准教授
(株)ブルボン 金子愛



長岡高専・中学生科学クラブ6回目の講座は、長岡まつりふれあい広場（東進衛生予備校前）に連携（長岡高専，(株)ブルボン，(有)エコ・ライス新潟，(財)山の暮らし再生機構）による楽しい科学実験教室を出展しました。今回の講座は、長岡高専物質工学科菅原正義教授，荒木秀明准教授，(株)ブルボン金子愛さん，高専学生5名（山本真帆，佐藤達也，菅原雅通，久保祐貴，桑原美咲），科学クラブ会員の中学生小林優海さん，高専OBの水野恭子さんの講師によって行い、途中から物質工学科加藤正直教授のお手伝いもいただきました。とっても暑い中、多くの小中学生が実験テントに来場し、スライム作り、空気砲での的当て、形状記憶合金、太陽光でお湯、お米の中を顕微鏡で見ようなどの実験を行い、新たな発見や驚きの経験を得ていたようです。講師は熱中症になりそうな暑い中、皆一生懸命、子供達に実験の指導を行い、理科・科学実験の面白さ・不思議さを伝えることができましたと思います。関係者の皆様、ありがとうございます。

なお、8月23日（土）は、第7回講座「米について学ぼう。米って生きている。偽コシヒカリを遺伝子で探せ。」（講師：物質工学科菅原、7回目講座は平成20年度新潟県大学「理科・技術力向上機能」活用事業により開催します）。

